

学校を変える。教育が変わる。

「くりっぴ」とは、「学校、家庭、地域をつなぐ」をテーマに、広島県教育委員会や学校での取り組みを、保護者の皆さんにお知らせするための広報紙です。3月、7月、11月の年3回発行しています。

学校

家庭

地域

くりっぴ

Creative Learning Information Paper

Vol.60

平成28年3月31日発行
広島県教育委員会



さらに広がる「学びの変革」

平成28年度は「課題発見・解決学習」と「異文化間協働活動」のさらなる充実を図り、これからの社会をたくましく生きていくために必要となる力を育てる取り組みを、より広く推進していきます。

課題発見・解決学習

子供たちの主体的な学びを促します

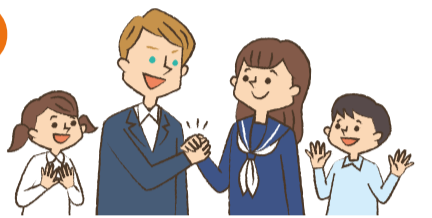
児童・生徒が自ら課題を見つけ、協働して解決策を見だし、表現するなどの「課題発見・解決学習」を実践。平成28年度はさらに拡大していきます。



異文化間協働活動

世界に目を向ける広い視野を育てます

児童・生徒のグローバル・マインドや実践的なコミュニケーション能力の育成を目的とした、小学校段階からの系統的な異文化間協働活動を進めています。



【異文化間協働活動】…湯来南高等学校の取り組みを見てみよう

小・中学校や地域とも連携し、英国姉妹校と国際交流!



湯来南高等学校とイギリスのタスカー・ミルワード校は、平成10年に姉妹校提携を結んで以来、長年にわたる交流を継続しています。平成27年10月には、タスカー・ミルワード校から生徒6名、引率教員2名の交流団を迎えました。この訪問は15回目となり、これまでに合わせて生徒101名、教員27名が来校。生徒家庭でのホームステイ、茶道や書道の体験、平和公園訪問、遠足といった国際交流活動を実施しています。さらに学校が湯来町を元気にする「湯来南高校温泉同好会プロジェクト」の一環として、地域のグローバル化に貢献するために湯来町内の小・中学校や公民館など、地元とも連携することで、地域住民が外国人と交流し、日本の文化や生活習慣などを伝える機会の充実を図っています。



小学校では、一緒に折り鶴を折って遊んだよ



英語であいさつができるようになって、うれしいな



言葉があまり通じなくても楽しいね



平成28年度は、異文化間の交流が小・中学校に広がっていきます

児童・生徒の異文化間協働活動をさらに推進するために、小・中学校に外国人を派遣（マッチング支援）するほか、地域の小・中学校と連携して姉妹校交流を実施する高等学校の支援を行います。



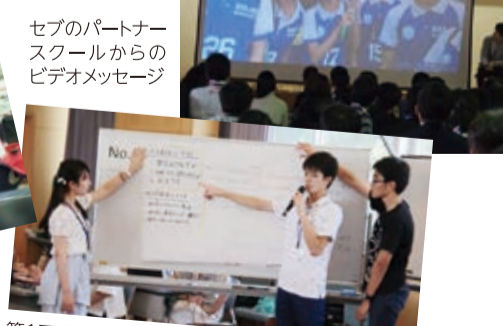
広島の魅力の世界に発信! 今年夏にはハワイでプレゼンテーション

広島創生イノベーションスクール

平成27年7月にスタートした3か年のプロジェクト。「広島を元気にしたい」という熱い想いを抱いた県内の高校生が国公立の枠を超えて集まり、他国の高校生や企業、大学などと協働し、広島魅力を世界に発信することを目指しています。第一線で活躍する講師から指導を受ける全体スクール、仲間と一緒に地域で活動するエリアスクールなどを積み重ねており、今年8月には、ハワイで行われるグローバルスクールで、パートナーズスクールの生徒とプレゼンテーションを行います。



第2回全体スクールワークショップ風景



第1回全体スクール 生徒発表風景

広島の皆さんこんにちはー!

セブのパートナーズスクールからのビデオメッセージ

第2回全体スクールを視察された中村 県教育委員

高校生の皆さんが、様々な価値観や意見をぶつけ合いながら、広島の魅力と課題を発見し解決していこうと努力している姿は、新しい学びの姿を示していると感じました。企業や大学、NPOとも連携し、オール広島県で子供たちの学びを支えていきたいですね。

